

## SCENE 1

### 地域おこし協力隊 川上地区での活動を引継ぎ

**川**上地区で活動する地域おこし協力隊の林茂夫さんが、5月末に任期満了を迎えました。林さんは「ゆめ農房川上」で製造されている「貞任餅」を企画立案するなど、地域活性化に大きく貢献されました。林さん、ありがとうございました。そして、6月からは後任として、千葉県から転入された平野雄一郎さん、知美さん夫妻が着任。お二人は2年前に関東で実施された移住フェアがきっかけで本市と交流を重ね、この度の着任となりました。6月1日の辞令交付式で、藤田剛二市長は「林さんの活動を引継ぎつつお二人の経験を生かして新たな風を取り入れてほしい」と激励し、平野さんは「地域の方との関係を築くのが第一。今後、川上地区、市全体のPRに力を入れていきたい」と意気込みを話しました。



任期満了目前の5/29、市女性団体連絡協議会の総会で自身の活動を振り返った講演をする林さん



左から、平野知美さん、平野雄一郎さん、藤田市長



左から小出泰久さん、長友教育長、陳内裕樹さん



教育DXフェロータウンミーティング

## SCENE 2

### 教育DXフェロー タウンミーティング

**教**育委員会では、教育分野におけるDXの推進にあたり、幅広い知識や豊富な経験を有する専門家からの助言、提言等の支援を受けようと、教育テック大学院大学特任教授(兼)学長特命補佐で、内閣府クールジャパン・プロデューサーの陳内裕樹さんと大阪教育大学客員教授、愛知教育大学客員教授を務める小出泰久さんを本市「教育DXフェロー」に委嘱し、6月2日に市役所で委嘱状を交付しました。その後、会場を市民館に移して市内小中学校の校長先生たちと意見交換を行い、デジタル技術を活用した効果的な学習や業務の効率化などについて、国の教育政策に関連した知見をいただきました。今後、このお二人の力をいただきながら、山陽小野田市全体で、教育DXを推進していきます。